

新型コロナウイルス感染防止対策チェックリスト

(公社) 日本鍼灸師会 危機管理委員会
(公社) 全日本鍼灸マッサージ師会 スポーツ・災害対策委員会
令和2年10月 3日 発出
令和3年 2月10日 改訂
令和3年 9月15日 改訂

- スタッフの検温・体調チェックを毎日、徹底して行っている。
- スタッフは不織布マスクを隙間なくしっかりと着用している。
- スタッフは石鹸による手洗い・手指消毒を徹底している。
- 受付における感染予防策（パーティション等）を実施している。
- キャッシュレス決済を導入し、コイントレー等での金銭授受を行っている。
- 発熱や咳、味覚・嗅覚障害など、新型コロナウイルス感染症を疑う症状がある患者の施術は行っていない。
- 来院された方にはマスクの着用・手指消毒を必ずお願いしている。
- 待合室・施術室において、来院者同士が十分な距離（1 m以上、可能なら2 m）を取れるように調節している。
- 待合室や施術室において、共有部分などの高頻度接触部位（ベッド等）は清拭による消毒をこまめに行っている。
- タオル・リネン類の交換は1人ずつ行っている。
- スタッフの休憩室等では常時換気を行い、不織布マスクを着用し、大声や大人数、対面での会話や飲食は控え、マスク着用時であっても会話は短時間で切り上げるようにしている。
- 機械換気設備による常時換気又は窓の開放や換気扇使用による換気を頻繁に行っている。（1時間に2回以上、かつ、1回に5分間以上、又は常時換気。）
- 乾燥する場面では、湿度40%以上を目安に加湿をしている。
- マスク等の廃棄はビニール袋に入れて縛るなど密閉して捨てるよう表示している。
- 清掃・消毒・ごみ回収は手袋・マスクを着用し、事後に手洗い・手指消毒を徹底している。
- 所轄の保健所の確認や来場者の把握など、感染者等の発生に備えた取組を行っている。
- その他、(公社) 日本鍼灸師会、(公社) 全日本鍼灸マッサージ師会発出の「新型コロナウイルス感染防止ガイドライン」を遵守している。